

事業目的

多様な人材層をターゲットに参入促進を図るため、実際に介護分野で働く職員をロールモデルとして具体的な魅力を発信し、いわゆる3K（キツイ・汚い・危険）と言われがちな福祉・介護職のイメージ払拭を目指す。

事業の特徴と内容

福祉職のONとOFFに焦点をあてた動画を作成。動画をYouTubeにアップすると共に、10秒程度に編集したショートバージョンを各SNSで広告配信を実施する。



前職はイタリアンシェフの現役介護士。休日はキャンプを楽しんだり、ストイックな筋トレに励む毎日に密着。



子どもとピアノの連弾することが夢。子育て奮闘中介護士さんの子どもとの時間、自分だけの時間に密着。



高校生からなりたかった福祉の道へ！自分らしい人生を切り開く若い介護士さんに密着。

事業実施による成果、効果

新規登録者数（11月まで累計）
 R5年：289名→R6年：453名
 地域別就職フェア来場者数（年4回 北・中和2カ所）
 R5年：延151名→R6年：延べ186名

求職者・求人者へのメッセージ

奈良県福祉人材センターでは、将来の介護人材の確保に向けて「自分らしく働ける福祉・介護のしごと」をテーマに、福祉現場で働く職員を紹介する動画を制作しました。福祉・介護職の具体的な魅力をご覧ください。